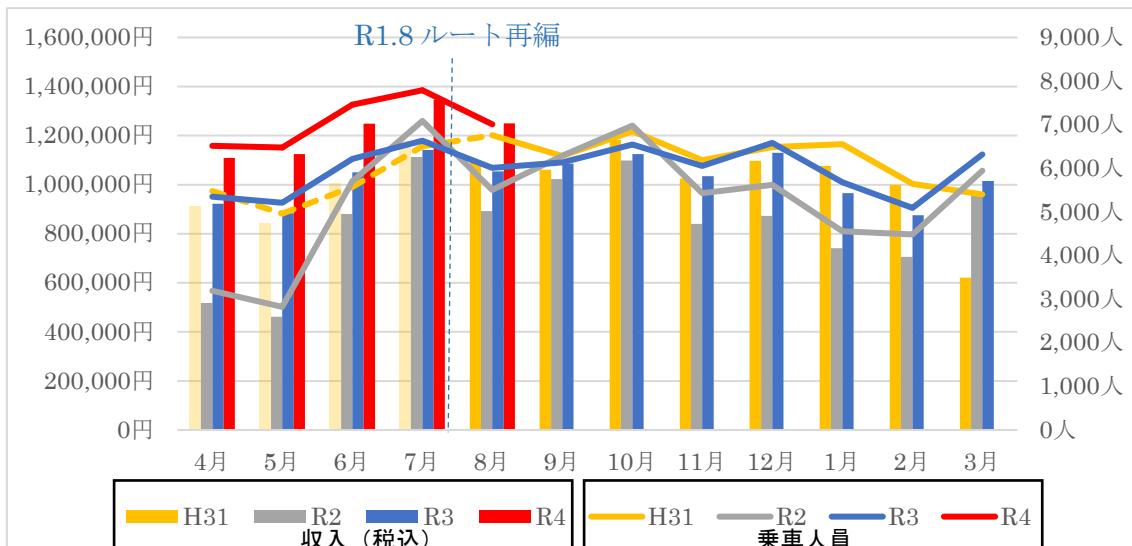


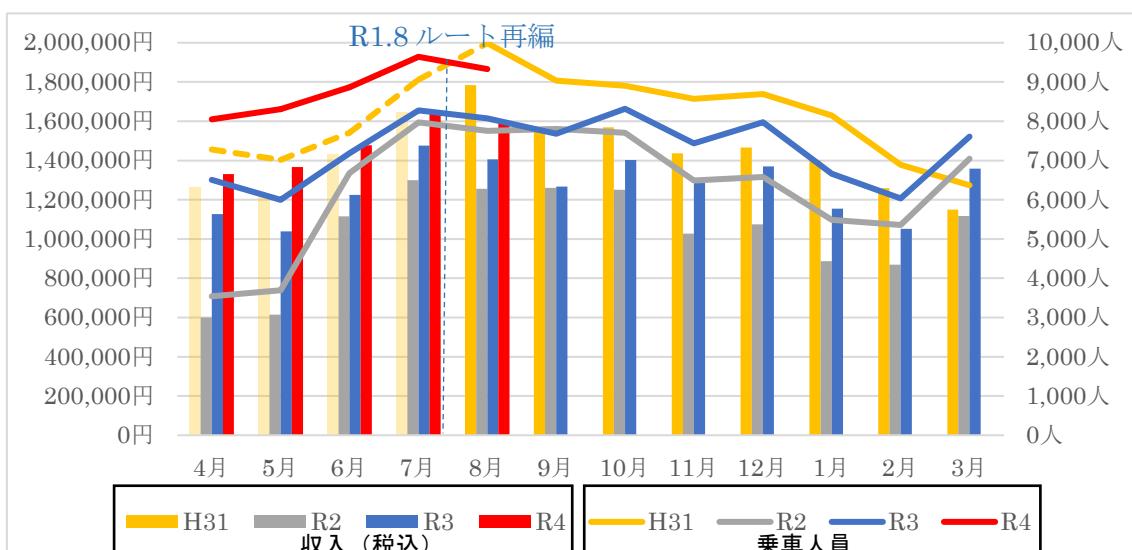
くるりんバスの運行状況について（報告）

乗車人員等について

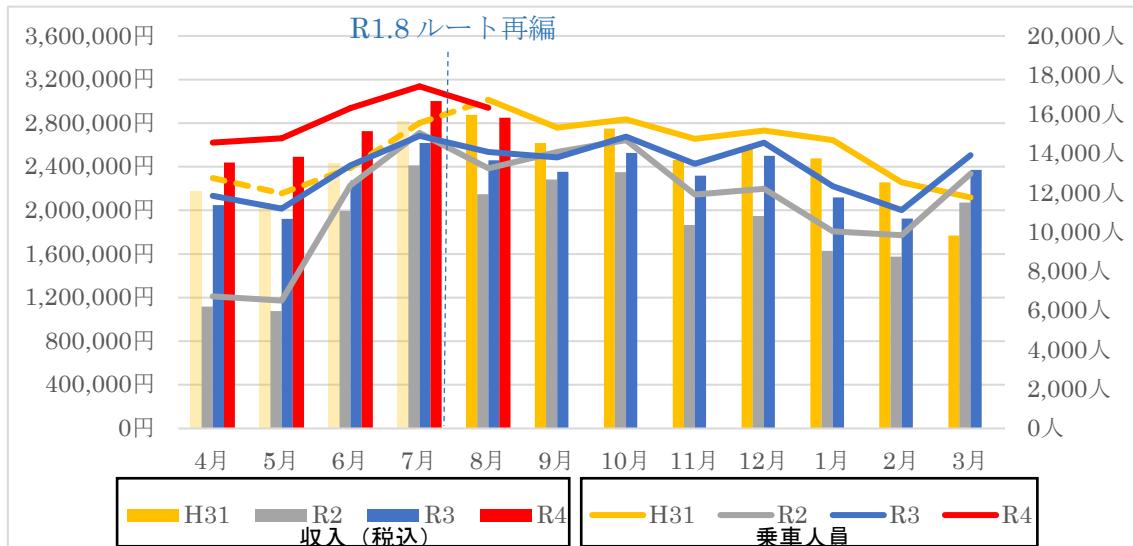
平成 31 年度から令和 4 年 8 月までの西砂ルート、錦ルートと全体の収入、乗車人員について、以下のグラフ 1～3 のとおりとなりました。令和 2 年 4 月、5 月の緊急事態宣言時に乗車人員が大きく落ち込み、それ以降も緊急事態宣言時やまん延防止等重点措置期間の落ち込みがみられますが緩やかに回復し、令和 4 年 8 月の乗車人員は、西砂ルート、錦ルートともに令和元年 8 月と同程度となっています。



グラフ 1：収入、乗車人員（西砂ルート）



グラフ 2：収入、乗車人員（錦ルート）



グラフ3：収入、乗車人員（全体）

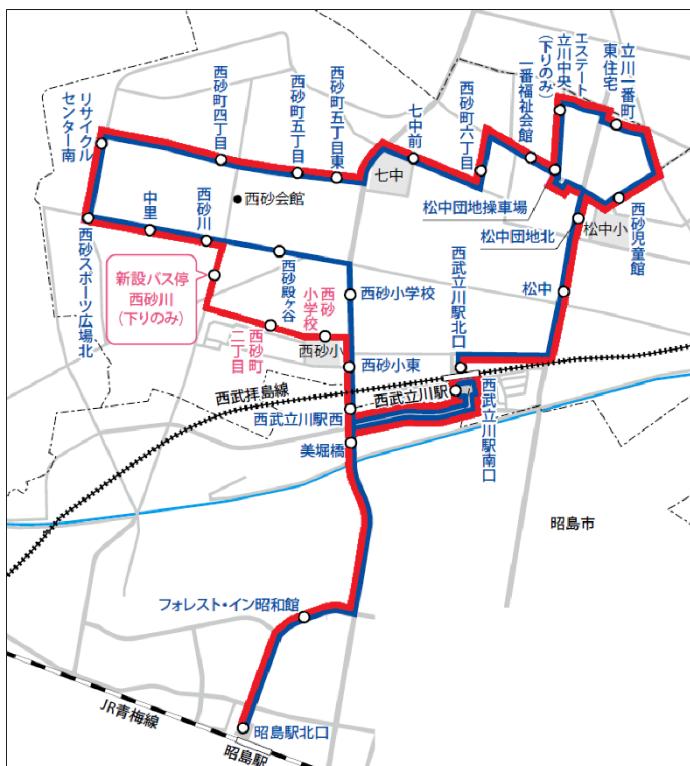
収支率について

ルート再編後、令和2年3月までの全体の収支率は32.0%で、新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年度は26.3%と大きく落ち込みましたが、令和3年度は28.8%と回復が見られます。また、令和4年度の各月の収支率は、30%前後で推移しています。

ルート再編後のルート別の収支率は、西砂ルートで平成31年度25.7%、令和2年度22.2%、錦ルートで平成31年度39.0%、令和2年度30.9%と全体の収支率と同様にコロナの影響で令和2年度は大きく落ち込みましたが、令和3年度は西砂ルート24.1%、錦ルート34.1%と回復が見られます。また、令和4年度は概ね西砂ルート25~30%、錦ルート35~40%で推移しています。

西砂ルート（西砂町二丁目経由）について

西砂ルートについて、令和4年3月16日から西砂町二丁目を経由する系統が運行を開始し、上り（昭島駅北口方面）については西砂町二丁目から西砂町二丁目、下りについては西砂小学校から西砂川で運行が開始しました。



新規運行区間の8月までの5か月半の利用状況は以下の通りです。新規運行区間におけるIC利用による乗降者数は延べ357人で、現金利用、回数券利用を含めると398人程度の利用があったと想定されます。

	上り(昭島駅北口方面) 西砂町二丁目、西砂小学校		下り(西武立川駅北口方面) 西砂小学校、西砂町二丁目、西砂川	
	乗車人数	降車人数	乗車人数	降車人数
R4年 3月	8人	3人	2人	26人
4月	16人	4人	2人	44人
5月	8人	4人	0人	35人
6月	16人	5人	0人	54人
7月	21人	1人	1人	46人
8月	19人	4人	1人	37人

※乗降人数はIC利用者のみ

※令和4年3月16日運行開始